



サイバーセキュリティの置き薬

2020年
第1号

公衆無線LAN (Wi-Fi) を提供している方々へ ～適切なセキュリティ対策について～

セキュリティ対策を行わずに提供すると、以下のような危機にさらされてしまいます。

- 通信内容が盗聴され、パスワード等の個人情報盗まれる
- 犯罪や第三者への攻撃等に利用される
- 掲示板への悪意ある書き込み等に悪用される



適切なセキュリティ対策とは

◇不正利用防止のために

- 次のいずれかの利用者認証方式を導入する
 - ・ SMS 連携方式
 - ・ SNS アカウントを利用した認証方式
 - ・ 利用していることの確認を含めたメール認証方式
- 1回の接続による利用時間や利用可能エリアを制限する
- 周辺に防犯カメラを設置する

◇利用者の安全を守るために

- 強固な暗号化を導入する (WPA2 等)
- 公衆無線 LAN (Wi-Fi) 端末同士の通信を遮断設定する
- 通信記録 (アクセスログ等) を長期保存する



2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会において公衆無線 LAN (Wi-Fi) を悪用するサイバー攻撃の発生が懸念されます。公衆無線 LAN (Wi-Fi) を提供する自治体及び事業者の方々には、利用者認証方式や強固な暗号化の導入等、適切なセキュリティ対策を講じて、悪用を防止しましょう。